

## 名古屋大学国際機構国際言語センター日本語・日本文化教育部門教授募集要領

名古屋大学国際機構では、国際機構国際言語センターにおける日本語教育プログラムの企画・運営、および大学院人文学研究科の応用日本語学分野における指導を行うため、教授を下記により募集します。

### 記

1. 募集人員：教授 1名
2. 所属：名古屋大学国際機構国際言語センター日本語・日本文化教育部門
3. 職務内容：下記の職務を名古屋大学国際機構国際言語センターにおいて、他の教職員とともに担当する。
  - (1) 名古屋大学の国際化に向けた日本語教育プログラムの企画・運営、及び日本語教育科目の担当
  - (2) 大学院人文学研究科応用日本語学分野における科目の担当
  - (3) 大学院人文学研究科応用日本語学分野における修士学位論文・博士論文の指導
  - (4) 上記(1)(2)(3)に寄与する応用日本語学分野の研究
  - (5) その他、国際言語センターの運営に関わる業務

※(1)に関して、担当するプログラムには、国際機構が所管する短期日本語プログラム(NUSTEP等)、国際言語センターが開講する通年の日本語プログラム等が含まれる。

※(2)に関しては、現代日本語学研究、日本語意味論特殊研究、日本語意味論総合演習、日本語文法論等の応用日本語学分野の科目を担当する。

4. 応募資格：
  - (1) 博士の学位（応用日本語学の分野）を有していること。
  - (2) 大学等の高等教育機関において留学生を対象とした日本語教育に専任教員として5年以上従事し、日本語プログラムのコーディネーションの経験を有し、日本語科目の授業担当が可能なこと。
  - (3) 応用日本語学分野、特に、日本語学において優れた研究業績を有すること。
  - (4) 大学院（応用日本語学の分野）において、修士学位論文・博士論文の指導経験を有すること。
5. 採用に関する条件
  - (1) 採用予定年月日：平成30年10月1日
  - (2) 給与は、名古屋大学職員給与規程に基づき支給する。
6. 提出書類：
  - (1) 履歴書（写真付き、様式自由（E-mailアドレスを記入すること。））
  - (2) 研究業績一覧
  - (3) 教育歴一覧（科目、役割、期間の明記）

- (4) 上記(3)のうち、中心となって企画・運営を行った日本語プログラムを1～2つ取り上げ、その詳細を説明した書類
- (5) 主要論文・著書(コピーも可) 3編
- (6) 人物などについて照会できる方(2名)の氏名と連絡先
- (7) 応募の動機(特に、名古屋大学の国際化に向けて、上記「3. 職務内容」で記載された職務において自分が貢献できること)を述べた文章(2,000字程度)

7. 選考方法：書類選考の上、二次選考として面接を実施し、採否を決定します。  
面接日予定日 平成30年8月上旬(予定)

8. 応募書類提出期限：平成30年7月16日(月)17時00分必着

9. 応募書類提出先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学教育推進部基盤運営課宛

封筒には「国際機構教授応募書類在中」と朱書し、書留で郵送のこと

10. 問い合わせ先：

<手続き事務>

名古屋大学教育推進部基盤運営課 専門職員 犬飼 尚樹

電話：052-789-2191

<職務内容>

名古屋大学国際機構国際言語センター日本語・日本文化教育部門 部門長 衣川 隆生

電話：052-789-4700

11. その他

- (1) 面接のための交通費は自己負担とします。
- (2) 提出いただいた書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 選考結果等の連絡は、履歴書に記入されたE-mail アドレス又は郵送で行います。
- (4) 提出いただいた書類は、本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。

以上